

大会競技規定

- 1 本大会は、原則として日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- 2 試合時間は、50分(25分-5分-25分)とする。
予選リーグは、同点でも延長戦・PK戦は行わない。順位別トーナメント戦のみ、同点の場合は即PK戦を行う。
- 3 主審のみ本部が用意した審判員が行う。副審は当該チームの1名ずつが行う。(選手可)
※本部右側のチームがA2を担当すること。
- 4 レッドカードを出された選手、またイエローカードを1試合中に2枚出された選手は即座に退場となる。
大会期間中、退場による出場停止処分、イエローカードの累積による出場停止処分は行わない。
チーム内での責任において、選手を指導願います。
※審判に対する抗議はもちろん、執拗な質問、アピールプレイも警告(イエローカード)の対象となるので十分に注意すること。
- 5 今大会は「再交代」を適用し、リエントリーを認める。よって交代して退いた選手が交代要員として再び出場することができる。
※交代人数・交代回数の制限なし
- 6 複数エントリーしているチーム内での選手の入れ替えを可能とする。
- 7 試合開始5分前にグラウンド審判本部にて先発メンバーの用具チェックを行う。
- 8 試合開始時間に選手の人数が7名未満の場合は、そのチームは不戦敗とする。不戦勝の勝点は3点。スコアは5-0とする。
- 9 リーグ戦の順位決定方式は下記のとおりとする。

I 勝点の多いチーム(勝3点、引分1点、負0点)	IV 直接対戦の勝者
II 得失点差の多いチーム(+)	V 大会本部による抽選
III 総得点の多いチーム	
- 10 対戦チームのユニフォームが同色系の場合は、両チームの代表者で話し合い、決定する。
- 11 眼鏡使用は安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。
- 12 スネには必ず「すね当て」(レガース)を着用すること。
- 13 悪天候時は、大会運営委員長の判断により試合時間を短縮、または中止・延期する場合がある。
ただし、落雷など、急な危険をともなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、大会運営委員長の判断を待たずに、審判もしくは大会スタッフの判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- 14 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、その時点での結果を持って試合が成立したものとみなす。また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3-3とする。
延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- 15 どちらかのチームの原因で試合が行われなかった場合は、そのチームのスコアを0-5として、不戦敗とする。
- 16 その他、上記に記載されていない事項については、大会事務局において協議の上、決定する。

ユニフォーム について

ユニフォームとはシャツ・パンツ・ストッキングの3点を総称したものを表します。

- 必ず、メインとサブをご用意ください
- 黒色・紺色の使用は、パンツ1点のみとします。
- 登録選手分の枚数をご用意ください。

※控え選手(応援、次の試合の待機時も含む)は、ピッチ上の選手と判別できる格好をしてください。

大会本部からの お願い

- 前の試合が遅れた場合でも、タイムスケジュールの時間に合わせて集合してください。
「試合開始時間」とは、タイムスケジュール通りの試合開始時間のことです。
本部からの伝達があった場合はそちらを優先してください。
- 怪我をした選手は、うさぎ島グラウンドメディカルブースにて応急処置の対応が可能です。
※怪我の状況に応じて近隣の病院をご案内します。